

本勉強会では、「持続可能な地域づくりに向けて」をテーマに、今年度「SDGs 未来都市」に選定された鹿児島県薩摩川内市より、SDGs 未来都市や地域事業者との官民連携の取組について紹介し、地域が抱える課題や民間事業者・団体によるSDGsの活動状況を共有しました。

参加者各々の立場で果たすべき役割を自分事として意識し、解決すべき地域課題や達成すべきゴールに向けたアクションを起こすきっかけとしていただきました。

## ●開催概要

- ・日時：2022年11月11日（金）13：30～15：00
- ・開催方法：ハイブリッド方式
- ・参加者：143名（SDGs・官民連携事業・薩摩川内市の取組に関心のある方）

## ●講演「SDGs未来都市とサーキュラーパーク九州構想」

薩摩川内市 未来政策部 部長 古川 英利

## ●施策紹介「地方創生SDGs達成への取組」

内閣府 地方創生推進事務局 主査 木下 光一 氏



### SDGs未来都市とは？

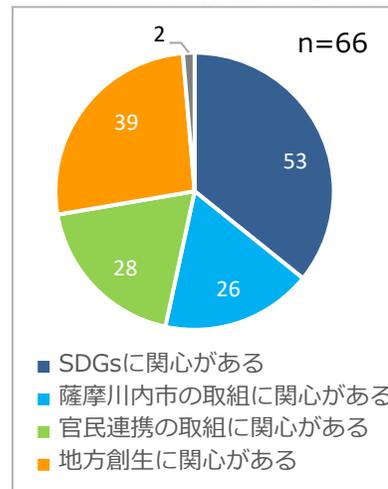
地方創生SDGsの推進に向けて、特に優れた取組を行う自治体を内閣府がSDGs未来都市に選定し成功事例の普及を促進している。

### 地方創生SDGs施策一覧

- ・SDGs未来都市
- ・官民連携プラットフォーム
- ・登録認証等制度ガイドライン
- ・地方創生SDGs金融表彰

## ●参加者アンケート

参加理由（複数回答可）



九州内外から自治体・民間企業・大学等様々な分野の方にご参加いただきました！

### 感想

- ・先進事例の説明等、自治体運営で参考になるものが多かった。
- ・地方創生とSDGsの類似性に気づかされ、新規のビジネスチャンスに繋がると感じた。サーキュラーパーク九州の話もあり、今後の計画概要がある程度理解できた。
- ・薩摩川内市の紹介から取組、今後の計画等、循環経済を意識した地域の活性化に向けた話を聞いて良かった。進めていく上での難しさも感じさせる講演で、多くの方が悩みながら活動されていることも感じられた。

### 取組概要

- ・サーキュラーパーク九州（川内（火力）発電所跡地）を拠点に資源循環の社会システムアップデートと研究連動型の循環経済産業の誘致に取り組む。
- ・グローバル展開を視野に、産官学金が一体となり、地方経済社会の未来像の具現化に挑戦する。

### SDGs・カーボンニュートラルリーディングプロジェクト（令和4～6年度）

- ・チーム薩摩川内チャレンジ：SDGs普及啓発事業他
- ・経済チャレンジ：サーキュラーパーク九州他
- ・社会システムチャレンジ：障がい者コミュニケーション推進事業他
- ・環境チャレンジ：閉校跡地利活用事業他

- 人口減少・少子化の進行に伴い閉校した小学校体育館を地元企業の(株)FRONT-Aがスポーツ施設へ改修 薩摩川内市の閉校跡地利活用制度と経済産業省の中小企業等事業再構築促進事業を活用 <https://www.playspace-yozei.com/facility>
- 薩摩川内市では地域のシンボルである小・中学校24校が閉校 ⇒外国人技能実習生研修施設、スポーツ・宿泊複合施設等として9箇所を活用中

### <PLAYSPACE YOZEI>



出所：薩摩川内市講演資料